

2023年1月13日

各 位

株式会社 紀陽銀行

「労務管理セミナー」共催のご案内 ～地元企業のDXへの第一歩を支援します！～

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、当行子会社である紀陽情報システム株式会社（代表取締役：向井 守寿）と「労務管理セミナー（以下、本セミナー）」を共催いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

本セミナーは、労務管理に課題をお持ちの事業者さまを対象に、「勤怠管理のポイント」や「システム活用方法のご紹介」を通じて、法令や働き方改革への対応、勤怠管理のDXによる事務作業効率化を実現するためのポイントについてご紹介します。

紀陽銀行は、今後も当行グループが持つ経営資源を最大限活用し、地域の事業者さまの管理業務の高度化や効率化を支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

【開催概要】

開 催 方 法	Zoom を用いたウェブセミナー形式
開 催 日 時	2023 年 2 月 14 日（火）14:00～15:10
対 象 者	人事労務担当者さま
定 員	100 名（先着順）
参 加 費	無料
内 容	<第1部>労務管理を行う上での管理方法のポイントとは 講師：社会保険労務士法人ヒューマンリソースマネジメント 特定社会保険労務士 馬場 栄 氏 <第2部>給与計算を円滑にする！「勤革時」活用法とは？ 講師：株式会社ヒューマンテクノロジーズ チャンネル開発部 福嶋 大祐 氏
主 催	紀陽情報システム株式会社
共 催	紀陽銀行、社会保険労務士法人ヒューマンリソースマネジメント
申 込 方 法	下記URLまたは別添チラシのQRコードよりお申込みください。 URL： https://onl.bz/N5QMqcQ
申 込 期 限	2023 年 2 月 14 日（火）13:00
お問い合わせ先	紀陽情報システム株式会社 ソリューション推進部 勤怠システム担当 メールアドレス： solution@k-js.co.jp

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。



労務担当者必聴！ 労務管理を円滑にしている企業の特徴

法令対応、働き方改革対応、事務作業効率化を実現するためのポイントとは

特別共催セミナー



日程：2023年2月14日（火） 時間：14:00-15:10

WEB会議システム：Zoom 参加費：無料 定員：100名

お申込み：<https://onl.bz/N5QMqcQ>

主催：紀陽情報システム 共催：紀陽銀行、ヒューマンリソースマネジメント

第1部 14:00～14:50（50分）

「労務管理を行う上での管理方法のポイントとは」

- ✓ 人事労務担当者が押さえておきたい、
今後の法改正とは？
- ✓ 働き方改革の先に求められる労務管理とは？
- ✓ 社員定着率が高い企業の特徴は？
- ✓ 会社の魅力度UPさせる在宅ワークの
やり方を教えます
- ✓ 急務！パートアルバイトを多数雇用している
企業は、速やかに労働条件を見直せ！
- ✓ 知らずにやっている法令違反の労務管理
- ✓ 勘違いが多い残業代問題の落とし穴
- ✓ そのやり方は間違ってます！問題社員の対処法

講師紹介

社会保険労務士法人
ヒューマンリソースマネジメント

特定社会保険労務士
馬場 栄（ばば さかえ）



現在まで 3,500 社を超える中小企業の就業規則改定や作成の相談に携わり、残業代問題をはじめとした企業の労務トラブルを解消、更には社員定着率を上げる施策実行のアドバイスを行ってきた。弥生、NTTdocomo、NTT東日本等大手企業からの講演依頼も多く、全国各地で行い、約5,000名の経営者、人事担当者が受講した。また『就業規則の作り方』『雇用契約書の作り方、活用法』と2冊の実用書籍を執筆。過去には『月間実務経営ニュース』『税理士新聞』『物流ウィーク』『物流ニッポン』等の業界紙にも寄稿、テレビ番組「賢者の選択」にも取り上げられた。

第2部 14:50～15:10（20分）

給与計算を円滑にする！「勤革時」活用法とは？

- ✓ 勤怠システムは、時間管理だけの
ツールではない
- ✓ 活用すべし！スムーズに給与計算へ
繋げるための機能
- ✓ 在宅ワークでの正しい勤怠管理を教えます
- ✓ 勤革時が多くのお客様に選ばれる理由とは
- ✓ 他社にはない、勤革時の特徴とは

講師紹介

株式会社ヒューマンテクノロジーズ
チャンネル開発部
福嶋 大祐（ふくしま だいすけ）



クラウド型勤怠管理システム「勤革時」販売拡販のため、日々勤革時拡販業務に従事。

御社はいくつ当てはまりますか？

勤怠管理

チェックリスト

- ☐ 手書きで勤怠管理をしている
- ☐ タイムカードで勤怠管理をしている
- ☐ システムにかかる費用を適正だと感じない

労務管理

- ☐ リアルタイムの就業状況が確認できない
- ☐ 労務管理の具体的な方法がわからない

休暇管理

- ☐ 有給休暇は別管理をしている

その他

- ☐ 業務効率化を図っていききたい
- ☐ 紙管理から脱却したい

1つでも当てはまることがあれば、課題解決のために
セミナー参加をご検討ください！

正確なデータで
ミスが防げる



在宅勤務も
簡単に把握



ワークフロー
(申請・承認)



【お問い合わせ先】

紀陽情報システム(株) ソリューション推進部 勤怠システム担当

担当：下地（しもじ）080-9941-9255

本下（ほんげ）080-9941-9186

Mail：solution@k-js.co.jp

お申込
QRコード

